

# 目指すは「世界を先導するデジタル情報活用国家」

～ デジタルパワー(Dパワー)で国民主役社会を実現 ～

## デジタルジャパン戦略策定基本方針

- 金融危機後の世界の社会経済の在り方について明確なビジョンを持つ
- 骨太の「ユーザ目線の政策の柱」を2～3本打ち立てる
- 明確な期限付きの数値目標を掲げる
- 当面の経済危機に有効な対策を提供する

### 柱1: Dパワーであらゆる無駄を排除するデジタルエコ社会

- もったいない: 電子行政の実現など、徹底したデジタル情報活用業務改革(D-BPR)で官民のあらゆる無駄を撲滅
- とともにいきる: エコなITとITによるエコ化で世界を先導

### 柱2: Dパワーですべての国民・地域社会・企業が元気になり、夢を実現できるデジタル成長社会

- つながり: ネットワークで個人、地域、人間社会、自然、世界がつながり、潜在能力を発揮して課題解決
- ちから: 中小企業や農・水産業の生産・管理・販売等をIT武装
- つくる: デジタル融合とデジタル情報活用教育で、新産業の創造と既存産業の変革。感性活かし世界に発信
- だいじょうぶ: デジタル情報活用が支える安全で健康な生活実現

#### 実現ツール

デジタル情報活用普及啓蒙・人材育成  
国際連携・標準化主導  
高信頼ネットワーク社会化先導  
クラウドなど新潮流対応

#### 緊急対策(案): 過去取組の蓄積を動員、活性化

- 国・自治体システムの全面点検・改修によるデータ連携・共同化・アウトソーシングの実現→つながらない年金記録のような問題を再発させない国民も行政も手間減となる仕組み
- 地デジ普及加速による雇用創出と電波新ビジネスの創造
- 中小企業のSaaS導入や地域産品のネット販売、教育現場のIT指導等を実現できる、デジタル利活用人材の早期育成・活用
- 公共ドキュメントの電子アーカイブ化等による雇用創出、情報活用促進
- 医療情報のデジタル化と徹底活用による医療向上
- 消費者への製品等安全情報提供体制の早期確立

国民がデジタル情報活用の恩恵を実感できる社会に！

# インプットの募集について

1. 「デジタルジャパン」の3月末の基本方針の策定と緊急対策の提言の参考とするため、広く提案を募るパブリックコメントを実施する。

2. まず、現在仮置きしている2つの目標

- ・ Dパワーであらゆる無駄を撲滅するデジタル・エコ社会
- ・ Dパワーですべての市民・企業が元気になり、夢を実現できるデジタル成長社会

について、これが適切かどうか意見を募る。

3. その上で、それらの目標を達成するために必要な施策について、現在生じている具体的問題点の適示とともに提案を求める。例示として例えば下のような分野に係る提案が想定されるとしつつ、これに限定されないこともあわせ付記する。(なお、個々の提案への個別の回答は行わない)

## ○ デジタル情報流通の円滑化と効果的活用

行政や民間が保有する情報の有効活用、行政内データ連携、書面・対面義務の改善可能性等

## ○ デジタル情報・技術の活用で環境に貢献する施策

デジタル情報・技術による環境負荷低減、情報通信産業における環境対策等

## ○ デジタル時代への対応をさらに積極的に進めるべき分野における施策

医療等の分野へのデジタル情報の活用、デジタル時代の人材育成方策等

## ○ デジタル情報・技術があまり活用されていなかった分野への導入・利用を図る施策

中小企業や農林水産業における生産・販売へのデジタル情報・技術の活用等